

# EXISS Presents 留女房 III

Circle  
ruki ruki - EXISS

## ◇ 文身晦目 ◇

M I S O K A F U M I Z U K I



かみん

18禁

※18歳未満の方は  
お求めになれません



F

F

艶

II

# W O R M

## FF 雑 Ⅱ

### Parasite soldier

私達は追走する神羅兵たちを振り切りミッドガルを後にした。

バレットの提案通り、ふた手に別れて行動する事を選択したクラウドは  
何故かバレットとレッド XIII をお供に任命する。

エアリスと私の二人きりの旅の始まり。

女同士、気楽ではある。

・・・クラウドなりに気を使ったのだろうか？

北東の街カームへ向かう際、薄暗い森へと足を踏み入れる。

若い女がたった二人で旅するルートでは無かった。

街道を選ばず最短ルートを目指した結果、森で休息を取っていた  
ガラの悪い男達に囲まれてしまう。

その何人かはクラウドと同じような衣装を身にまとっていた。

はぐれソルジャーだろうか・・・



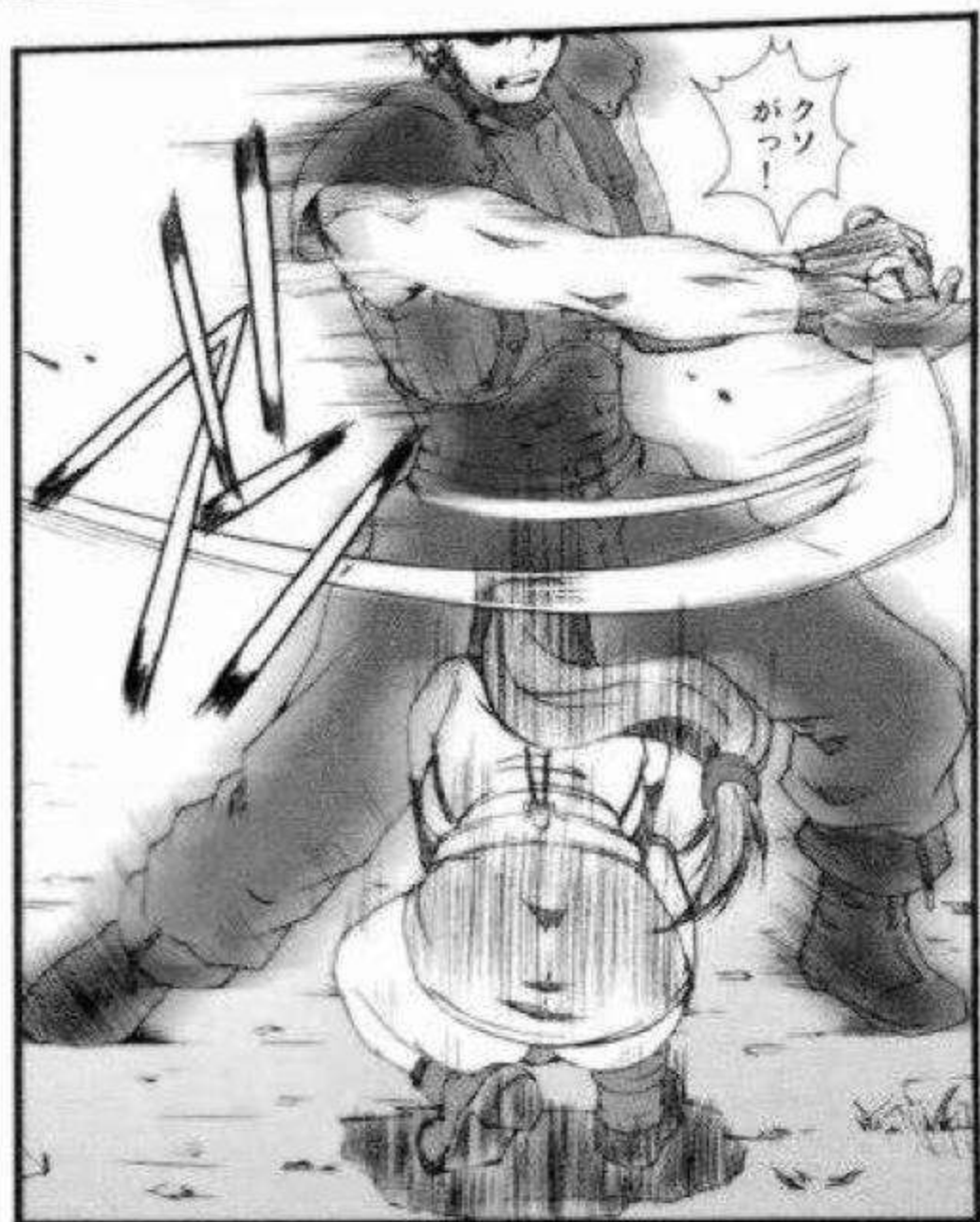
私はエアリスに  
後方支援を委ね  
一番強そうな男に  
照準をあわせる

腕に覚えが  
あるってか？  
やめとけ  
嬢ちゃん



抵抗しなきゃ  
そっちが好き勝手  
やるだけじゃない？

そっちこそ  
痛い思いする前に  
立ち去った方が  
身の為かもよ！



クッ  
がっ！



うん  
うん  
うん

キュ  
イ  
イ  
イ



せいっ



あーあ  
やっち  
まったか

知らねーぜ  
アニキの本性見た  
奴はみんな食われ  
ちまうからな

とりあえず  
ご愁傷様



いったあ  
く  
ってーな

ニヤ



あーやー

命まで取るつもりは  
無かったんだけど……  
ソルジャーの衣装は  
眉唾だったか



すぐに  
食ったりは  
しねーよ

めちやくちやの  
ギタギタに  
犯してからだ!



ちよっ!  
なによコレ!



ティファさん  
逃げて!

きつとこの人  
神羅の...  
きやあ!



...っ  
かはあ!



うぐ!



クワッ

クワッ

はうっ  
あぐう



しゅん

しゅん



ヒクッ

ひっ



やあ!  
離して

やっ...  
いやああ  
あああ!

エアリスの悲鳴を  
聞くより早く  
私は不意の一撃で  
気絶してしまった

目を覚ました時には  
既に体臭のキツイ  
男が私の胸の上で  
馬乗りになり必死に  
腰を動かしていた

力が……入らない  
男達に何かしらの  
薬でも投与されたの  
だろうか……

ほひっ  
たまんねえな

こんだけの乳  
なかなかお目に  
掛かれんぜ

……おっ!  
目え覚ました  
みたいですね

バイズリに動しむ  
男のせいですぐには  
確認できなかったが  
恐らく輪姦された  
後だろう……

なに……?

んっ……

ギョ

……こんな  
弱そうな男にすら  
歯向かえないなんて

うう……

ほっ

ほっ

毛三毛

毛三毛

ほっ







結局こうなっちゃうのか……私クラウドと再会して少しは嫌な過去も断ち切れると思ってたのに……



そーいやあつちの女……泣き叫ばなくなつたな……食われちゃったか？



エア……リ……？  
いやあああ  
ああああ！



……女？

そうだ……エアリスは



なんだコイツ  
急に喚きやが  
って

あつちの女は  
無事だとも  
思ったか？



ひびく

ズッ

残念だった  
なあ！

アナッ

いやナル  
アナル！

おめえの連れは  
アニキの触手で  
穴と言う穴塞がれて  
さっきまでびーびー  
泣き叫んでたんだぜ



びく

びくびく





クラウドの馬鹿！  
か弱い乙女が二人も  
ピンチだったのに

なんで肝心な時に  
居ないのよ！  
馬鹿馬鹿！  
ばかああああ！



まだ食われてない  
だけありがたいと  
悪いなや



ふへっ！  
コイツ相当  
慣れてんな

アナルもかなり  
使い込んでる  
みてーだ



ふんっ  
おめーならオレを  
満足させてくれる  
ってか？



彼女は解放  
してあげて…  
私が…代わり  
に…

…  
お願い



キッ





おめーは大人しく  
オレに犯されてりや  
いいんだよ!

もんっ

ドッ

ドッ

ドッ

ドッ  
ドッ  
ドッ



なっ

キョーン

話がちがつ…  
エアリスは  
解放する  
って…



けけっパーカ  
オレからは解放  
してやった  
だろうが



くほっ

くほっ









巨乳の方は  
アニキ相手に随分  
粘るな  
結構底なしかも  
しれんぜ

ははは

ひいー!

しゅん

ひやめつ やつ  
来るう!  
何かが込み上げて  
くるうううう!

ココまで耐えた  
ご褒美だ  
たっぷり注いでやる



やめっ

止めっ

ドク

ドク

ドク

びしょ

びしょ

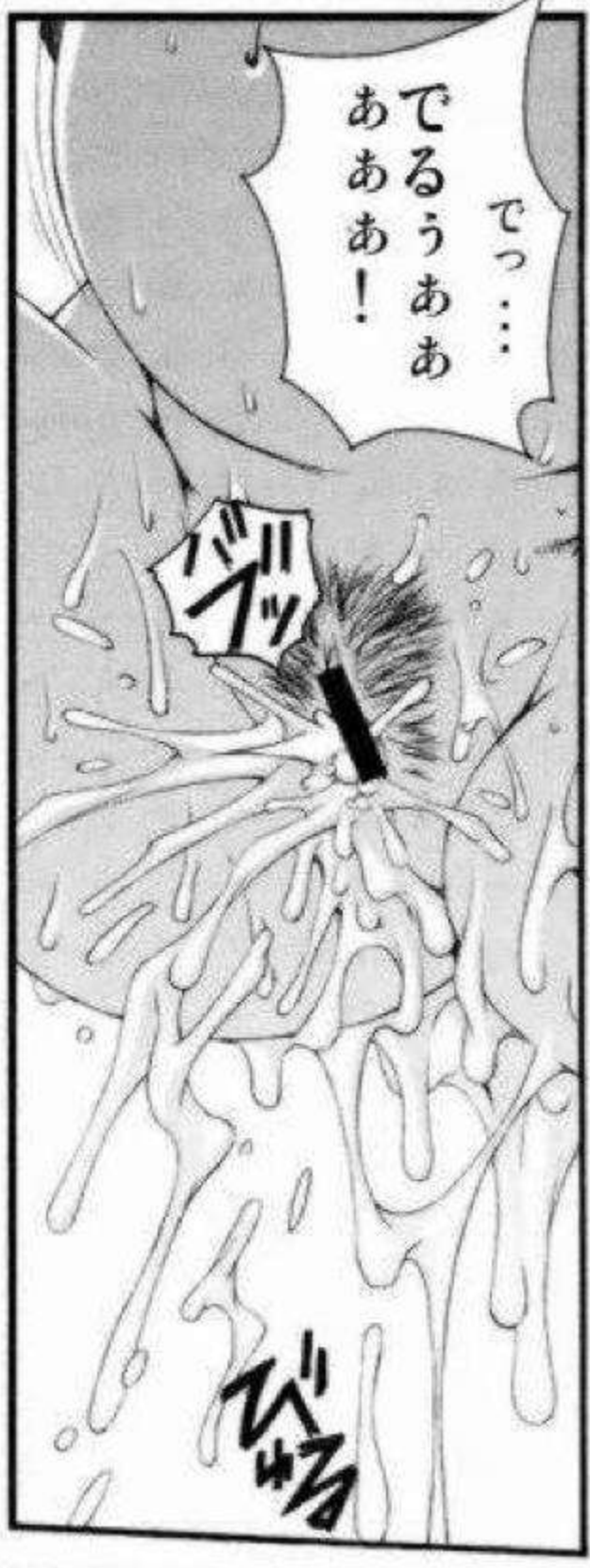
びしょ

びしょ

あーあーあー

ドク

ドク



でっ…  
でるうああ  
あああ!

バツ  
バツ

びびる



まさかアニキの  
全部受け止める  
女が居るとは…  
恐れ入ったぜ

うっほほ  
こりや凄えな

…あ

ボウ  
ボウ

たん



最後にコイツを  
ねじり込んで  
フィニッシュだ

!!!



おっと  
栓をするのを  
忘れてたな



巨大なイチモツが内臓を突き上げると同時に  
私は再び意識を失った。

薄れゆく意識の中、走馬灯を垣間見た気がするが  
恐らくその殆どが男達に鬪られた記憶でしかないだろう。

もう二度と目を覚ます事は無いと思われたが  
聞き覚えのある声で意識を取り戻す。

クラウドだった。

力の入らない身体で目だけを必死に動かすと  
私やエアリスを犯していた男達の骸が横たわっているのを見る。  
中でもあの化け物は執拗にトドメを挿されたのか  
原形を留めない無残な肉片でしかなかった。



携帯電話が繋がらない事で  
心配になったクラウドは  
先着したカーンから  
わざわざ引き返したらしい



見上げたその表情は  
最近では見せることの  
無かった今にも泣きそうな  
顔だった  
：でも逆にその表情が  
私を安心させた



ありがとう  
...でもね

...また  
助けに来てくれたね

いつも・・・来るの一足遅いよ。



この度は「るきるきEXISS」の新刊をお買い求め頂き誠にありがとうございます。

今回の「II」でようやくI~Vまでが勢ぞろいしました。つっても話の繋がりがあるのはV→VIだけですが。

今回は触手モノです。正直スカトロ並みに好き嫌いの別れるジャンルと思うので気に入ってもらえるか心配。

次回は先送りになってたVIをようやく発行できるかと。ガキンチョ集団相手なんで今度は道具責めとか面白いかな?とかね。パイプとか電気アンマとかそういうの。

今回もカツカツで書いててひょっとしたら不具合とかあるかもしれませんがご了承ください。

落丁とか無い事も祈ります<大陽出版さま

それでは皆様の2008年が良い年でありますように。再見。

師走某日 文月晦日

# 奥

# 付

## 『 F F 鶯 II 』

発行／るきるきEXISS

著者／文月晦日 / ふみづきみそか

発行日／12月31日

印刷所／大陽出版株式会社

※無断転載禁止

※18歳未満の購入禁止

<http://misoka.net/>

mail : [popjam99@hotmail.com](mailto:popjam99@hotmail.com)

